

5月臨時会  
(5月17日~18日)

# 常任委員会・特別委員会を改選

名港議会や後期高齢者議会なども



5月臨時会が5月17・18日に行われ、各議員の所属委員会の選任などが行われました。3月の議長不信任決議に伴い、議長・副議長は改選済みです。

2月議会以降、減税日本ナゴヤの内部分裂が繰り返され、結局、28名の減税日本は、5名が減税日本新政会、1人が減税日本クラブを結成して22人の会派となりました（別表参照）。

委員長、副委員長は議席数に応じて配分され、日本共産党にも副委員長ポストの配分がありますが、委員会での質問を最優先し、辞退しています。日本共産党議員の委員会所属は、下記のとおりです。

◇市議会の派構成（2012年5月17日現在）

日本共産党名古屋市議員団（共産）	5
減税日本ナゴヤ（減税）	22
自由民主党名古屋市議員団（自民）	23
公明党名古屋市議員団（公明）	14
民主党名古屋市議員団（民主）	26
減税日本新政会（新政）	5
減税日本クラブ（減ク）	1

なお、臨時議会に先立ち、各会派の団役員が改選され、日本共産党の団役員は、団長・わしの議員、幹事長・田口議員、政審委員長・山口議員、会計責任者・岡田議員となりました。

◆日本共産党議員の委員会所属（－は日本共産党議員がいません）

常任委員会	議員名	特別委員会	議員名	その他	議員名
総務環境委員会	田口一登	大都市・行財政制度特別委員会	山口清明	議会運営委員会（理事）	田口一登
財政福祉委員会	山口清明	防災・災害対策特別委員会	さはしあこ	名古屋港管理組合議会	山口清明
教育子ども委員会	岡田ゆき子	環境・エネルギー問題特別委員会	わしの恵子	愛知県競馬組合議会	田口一登
土木交通委員会	－	都市活力向上特別委員会	岡田ゆき子	名古屋競輪組合議会	さはしあこ
経済水道委員会	さはしあこ	公社対策特別委員会	田口一登	愛知県後期高齢者医療広域連合議会	岡田ゆき子
都市消防委員会	わしの恵子	安心・安全まちづくり特別委員会	－		

固定資産税

## 負担軽減措置の廃止で25億円の増税に

5月臨時会では、議会人事以外に2件の専決処分議案（3月末の国会可決などで4月実施のために市議会にかけず実施して、後日議会の承認を求める案件）が市長から出されました。

このうち、市税条例改正案は固定資産税の負担軽減措置を廃止することで市民に平年ベースで25億円の負担増を押し付けるものだと反対しました。

5月臨時会の主な議案と態度（請願に対する態度は既報）

専決処分の議案	各会派の態度							結果	備考
	共	自	公	民	新	ク			
市税条例の一部改正（専決処分）	●	○	○	○	○	○	○	可決	地方税法改正により、住宅用地等に関する固定資産税の負担軽減措置の特例を2年後に廃止する。これにより今年度6億5千万円、平年度で25億円の負担増となる。対象者は筆数で66%。
全国自治宝くじ事務協議会規約の一部改正（専決処分）	○	○	○	○	○	○	○	可決	熊本市が政令指定都市になったため、協議会の委員定数のうち政令市分を見直す（9→10）。
副市長選任	●	○	○	○	○	○	○	可決	住田副市長の再任。金持ち優遇の河村減税を推進。
監査委員選任（3件）	●	○	○	○	○	○	○	可決	識見：鈴木邦尚（元 市民経済局長、食肉担当参事） 議選：伊神邦彦（自民） 服部将也（民主）
市会の議決すべき事件等に関する条例の一部改正（議員提出議案）	○	○	○	○	○	○	○	可決	自治法の改正で議決対象から外された基本構想の策定を市議会の議決事項にするため。

○=賛成 ●=反対 / 共：日本共産党 減：減税日本 自：自民党 公：公明党 民：民主党 新：減税新政会 ク：減税クラブ